

# 政治・経済

(60分)

## 注意事項

1. 試験問題は、問1～問40まであります。

解答用紙(マークシート)には、問題番号が1～50、選択肢が①～⑩まで印刷されていますが、解答にあたっては、問1～問40までの各設問に指示された選択肢の数の中から選んで解答してください。

2. 解答する科目、受験番号、解答が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

## 問題 I

次の文章を読み、下の問い(問1～問10)に答えよ。

地方自治制度は、身近な地域の問題を通して住民が( 1 )としての能力を磨き、民主主義を学ぶ場である(「地方自治は民主主義の学校」と言われる)。それと同時に民主主義の核心である自由を習得する場でもある。

大日本帝国憲法の下においても地方自治制度そのものは存在していた。しかし、それは中央集権的色彩の強いものであり、憲法上保障されたものでもなかった。これに対して日本国憲法では第8章に「地方自治」という一章が設けられ、地方自治制度をわが国の憲法上において初めて保障している。

日本国憲法第92条は、「地方公共団体の組織及び運営に関する事項は、地方自治の本旨に基づいて、法律でこれを定める」としている。この規定を受けて、( 2 )年に地方自治法が日本国憲法と同時に施行された。

日本国憲法第92条で規定する「地方自治の本旨」というものが地方自治制度を決定づける重要な概念となるが、それは( 3 )と( 4 )の2つの要素からなるとされている。

( 3 )として、地方公共団体は、その自治権を基礎として「法律の範囲内で条例を制定する」権限(自治立法権)を有しており(日本国憲法第94条)、条例に違反した者に対しては刑罰を科することもできる(地方自治法第14条第3項)。また、地方分権改革の一環として、1999年に成立したいわゆる( 5 )により地方自治法が改正され、地方公共団体の長などが国の下部機関として指揮監督を受けながら処理してきた( 6 )は、廃止された。その結果、地方公共団体が処理すべき事務(仕事)は、2つに分類されることとなった。1つは戸籍事務、国政選挙、生活保護、パスポートの交付などのように本来は国が責務を果たすべき事務であるが国民の利便性や効率性などから地方公共団体が処理すべきとされる( 7a )であり、もう1つは地方公共団体が自主的・自律的に行う( 7b )である。

( 4 )として、地方自治制度ではそれぞれ住民による( 8 )で選ばれた首長と議会が相互に牽制・均衡を図りながら地方自治を担うという二元代表制が採用さ

れている(日本国憲法第93条)。また、地方自治法では間接民主制を補完するための直接民主制として、住民に( 9 )を認めている。これは、国(中央政府)に対しては認められていない制度であり、( 4 )を実現するための特徴的な制度であるといえる。

( 9 )には、条例の制定・改廃請求、事務監査の請求、議会の解散請求、議員・長・役員の解職請求がある。住民参加の形態として、条例の制定・改廃請求は( 10 a )と議員・長・役員の解職請求は( 10 b )と呼ばれる。

地方自治法で規定されている( 9 )の他に、原子力発電所、産業廃棄物処理施設、米軍基地の建設や市町村合併などに際して、その賛否を住民に直接問うために住民投票が行われることがあるが、これは( 10 c )と呼ばれる。

地方分権改革により国から地方公共団体への事務委譲や事務の整理・ルール化が進められたが、( 4 )の視点からは、さらに住民みずからの手でまちづくりに取り組んでいくことが求められる。近年、地方公共団体において制定されている自治基本条例などには、まちづくりの理念やその実現のための住民参加に向けた規定などが定められている。

**問 1** 空欄( 1 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 政治家            ② 代表者            ③ 主権者            ④ 協力者

**問 2** 空欄( 2 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 1945            ② 1947            ③ 1950            ④ 1951

**問 3** 空欄( 3 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 住民自治            ② 団体自治            ③ 直接自治            ④ 間接自治

問 4 空欄( 4 )にあてはまるものとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選び，その番号をマークしなさい。

- ① 住民自治
- ② 団体自治
- ③ 直接自治
- ④ 間接自治

問 5 空欄( 5 )にあてはまるものとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選び，その番号をマークしなさい。

- ① 地方分権一括法
- ② 行政改革法
- ③ 地方財政法
- ④ 地方公務員法

問 6 空欄( 6 )にあてはまるものとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選び，その番号をマークしなさい。

- ① 団体委任事務
- ② 固有事務
- ③ 機関委任事務
- ④ 地方事務

問 7 空欄( 7 a )，( 7 b )のそれぞれにあてはまるものの組合せとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選び，その番号をマークしなさい。

( 7 a )                      ( 7 b )

- |          |        |
|----------|--------|
| ① 団体委任事務 | 固有事務   |
| ② 機関委任事務 | 法定受託事務 |
| ③ 自治事務   | 固有事務   |
| ④ 法定受託事務 | 自治事務   |

問 8 空欄( 8 )にあてはまるものとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選び，その番号をマークしなさい。

- ① 代表選挙
- ② 直接選挙
- ③ 特別選挙
- ④ 間接選挙

問 9 空欄( 9 )にあてはまるものとして最も適当なものを，次の①～④のうちから一つ選び，その番号をマークしなさい。

- ① 審査請求権
- ② 直接請求権
- ③ 間接請求権
- ④ 補完請求権

問10 空欄( 10 a ), ( 10 b ), ( 10 c )のそれぞれにあてはまるものの組合わせとして最も適当なものを, 次の①~④のうちから一つ選び, その番号をマークしなさい。

	( 10 a )	( 10 b )	( 10 c )
①	レファレンダム	リコール	イニシアティブ
②	リコール	イニシアティブ	レファレンダム
③	イニシアティブ	レファレンダム	リコール
④	イニシアティブ	リコール	レファレンダム

## 問題Ⅱ

次の文章を読み、下の問い(問 11～問 25)に答えよ。

市場メカニズムは、資源配分を効率的に達成するうえで優れた性質を持っている。19世紀後半から資本の集中・集積が進み、さまざまな独占形態が出現するようになった。

( 11 )は、融資関係や人員派遣を通じて、多くの産業分野にまたがる企業が一大資本のもとに結合するものである。

( 12 )は、企業同士が合併等によって一体化し、独占的な支配力を得ようとするものである。一般的に、企業規模が大きくなると生産コストが低下して利潤が大きくなるため、企業は合併するが、各企業の独立性は失われる。

( 13 )は、同一産業の独立した企業同士が市場を独占的に支配し、高い利潤を確保するために価格や生産量等について協定を結ぶことである。

市場における価格の変動によって財の需要や供給がどれほど変化したかを示す数値を価格弾力性という。小麦の数量及び価格が600 kgで300円から500 kgで500円になった場合、小麦の需要における価格弾力性は( 14 )のように算出することができる。この値が( 15 )より大きいと弾力性が大きいという。

1年間に、国民が生み出した( 16 )の総額を( 17 )、一国内で生み出された( 16 )の合計額を( 18 )という。

( 17 )から生産活動で摩耗した建物や機械等の控除額である( 19 )を差し引いたものが( 20 )である。さらに、そこから( 21 )を差し引き、( 22 )を加えたものが( 23 )である。

経済成長率は、( 17 )や( 18 )の値から物価上昇率を差し引いた実質値<sup>(24)</sup>における実質成長率で示される。経済成長の原動力は、労働力、( 25 )、技術革新である。

問11 空欄( 11 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① トラスト
- ② コンツェルン
- ③ カルテル
- ④ コングロマリット

問12 空欄( 12 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① コングロマリット
- ② トラスト
- ③ コンツェルン
- ④ カルテル

問13 空欄( 13 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① カルテル
- ② コングロマリット
- ③ コンツェルン
- ④ トラスト

問14 空欄( 14 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ①  $\frac{(500-600) \div 600}{(500-300) \div 300}$
- ②  $-\frac{(500-300) \div 300}{(500-600) \div 600}$
- ③  $\frac{(500-300) \div 300}{(500-600) \div 600}$
- ④  $-\frac{(500-600) \div 600}{(500-300) \div 300}$

問15 空欄( 15 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 0
- ② 1
- ③ 10
- ④ 100

問16 空欄( 16 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 生産価値
- ② 付加価値
- ③ 総生産額
- ④ 資本財

問17 空欄( 17 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 国内総所得      ② 国民所得      ③ 国民純生産      ④ 国内総生産

問18 空欄( 18 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 国内総所得      ② 国民所得      ③ 国民純生産      ④ 国内総生産

問19 空欄( 19 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 国民総支出      ② 固定資産  
③ 固定資本減耗      ④ 固定資本償却費

問20 空欄( 20 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 国民総生産      ② 国民所得      ③ 国民純生産      ④ 国内純生産

問21 空欄( 21 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 補助金      ② 間接税      ③ 消費税      ④ 関税

問22 空欄( 22 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 間接税      ② 関税      ③ 助成金      ④ 補助金

問23 空欄( 23 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 国民純生産      ② 国民所得      ③ 国内総生産      ④ 国民総支出



問24 下線部(24)の定義式として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 名目値÷デフレーター×100                      ② 名目値－デフレーター  
③ 実質値×デフレーター×100                      ④ 実質値－デフレーター

問25 空欄( 25 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 社会資本    ② 資本財  
③ 資本ストック    ④ 国富

## 問題Ⅲ

次の文章を読み、下の問い(問26～問40)に答えよ。

1960年代に高度成長期を経験した日本経済も、1970年代に入ると企業の設備投資の勢いは衰え、急速な成長にも陰りがみられるようになってきた。1971年にニクソン・ショックが起き、続いて(27)が結ばれたが、日本は1973年から他の主要国とともに(28)に移行し、その結果、円高が進み、輸出産業の業績は悪化した。そして同年、(29)をきっかけに第1次石油危機が起きると、世界各国は不況と物価上昇が並存する(30)に陥り、日本の高度成長期も終焉を迎えた。国内は(31)と呼ばれる事態も起きて混乱し、日本経済は1974年に戦後初のマイナス成長を記録した。

長年続いた好況の時代が終わり、また1979年には(32)を経験する中で、日本企業は人員整理、新規採用の縮小、不採算部門の切り捨てなどを内容とする(33)を行い、またFAやOAの導入を進めながら、それまでの資本集約型から知識集約型の産業への構造転換を図った。その結果、日本では1980年代にかけて技術革新とハイテク化が急速に進展した。そして、日本の産業構造はかつての鉄鋼・石油化学を中心とした重厚長大型の産業から、コンピュータやエレクトロニクスなどの技術を基盤とした軽薄短小型の産業へと比重が移り、また(34)を中心にサービス部門の占める割合が拡大する「経済のサービス化」や、ハード(モノ)に代わってソフト(知識や情報)の生産・販売の役割が増す「経済のソフト化」が進行した。

日本企業の生産する電気機器・自動車など高付加価値の製品は欧米各国へ盛んに輸出されるようになり、景気の回復と1980年代半ばまで続く安定成長が実現した。日本はやがて世界最大の貿易黒字国となったが、その一方で多額の(35)を抱えるアメリカとの間で貿易摩擦が生じた。

1985年に先進5か国財務相・中央銀行総裁会議(G5)が開かれ、ドル安を容認して(36)<sup>(37)</sup>が成立すると、各国による協調介入の結果、円高が急速に進行し、輸出産業に依存していた日本経済は大きな打撃を受けた。円高不況が続く中で、日本の

製造業の多くは生産拠点をアジアなど海外へ移し、( 38 )が懸念された。そして、従来の輸出依存型から内需主導型の経済への転換を目指して、大規模な( 39 )が行われた。超低金利政策の下で調達された豊富な資金は企業の設備投資に使われる一方で、余ったお金の多くが株式や土地への投資に向かい、その結果、株価や不動産価格が経済の実態から大きく離れて高騰した。こうした資産価格の上昇は資産効果を通じてさらに消費を刺激し、これが1980年代後半の( 40 )の発生につながった。

**問26** 下線部26に関する説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 円とドルの交換が停止された。
- ② 金とドルの交換が停止された。
- ③ ポンドとドルの交換が停止された。
- ④ ユーロとドルの交換が停止された。

**問27** 空欄( 27 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① スミソニアン協定
- ② パリ協定
- ③ ブレトン・ウッズ協定
- ④ ヤルタ協定

**問28** 空欄( 28 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 金本位制
- ② 固定為替相場制
- ③ ドルペッグ制
- ④ 変動為替相場制

**問29** 空欄( 29 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アラブの春
- ② イラン革命
- ③ キューバ危機
- ④ 第4次中東戦争

問30 空欄( 30 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① スタグフレーション
- ② デフォルト
- ③ デフレスパイラル
- ④ ハイパー・インフレーション

問31 空欄( 31 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 狂乱物価
- ② 金融不安
- ③ 市場の失敗
- ④ 政府の失敗

問32 空欄( 32 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① アジア通貨危機
- ② 安定恐慌
- ③ 証券不況
- ④ 第2次石油危機

問33 空欄( 33 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 減量経営
- ② 構造改革
- ③ 日本版ビッグバン
- ④ ロックアウト

問34 空欄( 34 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 地場産業
- ② 第3次産業
- ③ 輸出産業
- ④ 輸入産業

問35 空欄( 35 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 対日貿易赤字
- ② 対日貿易黒字
- ③ 対米貿易赤字
- ④ 対米貿易黒字

問36 下線部(36)に関する説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 参加国はアメリカ、イギリス、フランス、西ドイツ(現ドイツ)、日本の5か国である。
- ② 初めての会議は1975年に開催された。
- ③ 毎年、スイスのジュネーブで開催されている。
- ④ 2000年からカナダとロシアが正式参加し、G7となった。

問37 空欄( 37 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① オスロ合意
- ② キングストン合意
- ③ プラザ合意
- ④ ルーブル合意

問38 空欄( 38 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 外部不経済
- ② 産業の空洞化
- ③ ドーナツ化現象
- ④ 二重構造

問39 空欄( 39 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① 金融緩和
- ② 金融引き締め
- ③ 減税
- ④ 増税

問40 空欄( 40 )にあてはまるものとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選び、その番号をマークしなさい。

- ① バブル経済
- ② 不良債権
- ③ 平成不況
- ④ リーマンショック